

第19回中国残留日本人の体験を聞く会について

1 趣旨

中国残留邦人等の歴史的背景を学び、帰国者などの体験に触れることにより、戦中戦後の生活、医療、介護などの日常問題を共有することで、県民の理解を深め、共に生きる生活者として支えあう輪を拡げていくことを目的に、「中国残留日本人の体験を聞く会実行委員会」の主催で開催されます。

2 概要

(1) 日時

令和6年12月22日(日) 午後1時～3時30分

(2) 会場等

会場：福山市常金丸交流館 会議室1・2
住所：福山市新市町大字金丸414番地

(3) 内容

- ① 歴史講座 (13:05～13:45)
演題 「日本人の中国残留と永住帰国後の生きづらさ」
講師 広島大学 河本 尚枝准教授
- ② 満州関連動画上映 (13:45～14:00)
- ③ 語り部による満州移民・中国残留体験のお話 (14:10～15:00)
- ④ 中国帰国者三世による体験発表 (15:00～15:25)
発表者：石井 美芳 (いしい みほ) さん

(4) 申込方法等

中国・四国中国帰国者支援・交流センターへ、電話、FAX又は別紙チラシ内QRコードからの申込フォームにより、申し込み。
(原則、事前申込ですが、当日参加申込も可)

- ① 電話：082-250-0210 (受付：祝日除く午前8時30分～午後5時30分)
- ② FAX：082-254-2464 (様式自由：名前、電話番号等の連絡先を記載)
- ③ 別紙チラシ内QRコードから：申込フォームに所要事項に記入・送信

(5) その他

満州移民の写真・パネル展を同時開催
日時：令和6年12月16日(火)～12月22日(日)
会場：福山市常金丸交流館 ロビー
時間：午前8時30分～午後10時 (最終日は午後4時まで)

第19回

中国残留日本人の体験を聞く会

同時開催 満洲移民の写真・パネル展
～地域共生社会の実現のために～



岩井梅子（中国帰国者）作 切り絵 「お母さん、会いたい！」

「私は日本人でもない、中国人でもない」

そうつぶやきながら故郷で生き、故郷で老いを迎える中国残留日本人に、私たちはどうい
う眼差しを送ってきたでしょうか。

文字ではなく、声で語られるその体験に耳を傾け、共に生きていくために何ができるのか、
一緒に考えてみませんか。

中国残留日本人の体験を聞く会

定員50人 無料・要事前予約

- 【日 時】 2024年12月22日（日） 13:00～15:30
- 【会 場】 福山市常金丸交流館 会議室1・2（福山市新市町大字金丸414番地）
- 【内 容】
- ☞ 歴史講座「日本人の中国残留と永住帰国後の生きづらさ」（講師：広島大学 河本尚枝准教授）
 - ☞ 満洲関連動画上映
 - ☞ 語り部による満州移民・中国残留体験のお話
 - ☞ 中国帰国者3世による体験談

【お申し込み】 下記お問い合わせ先にお電話でお申し込みいただくか、
右のQRコードから申込フォームにご記入ください。

【お問い合わせ】 （社福）広島県社会福祉協議会
中国・四国中国帰国者支援・交流センター
電話：082-250-0210



満洲移民の写真・パネル展

無料・予約不要

- 【日 時】 2024年12月16日（月）～12月22日（日） 8:30～22:00 ※最終日は16:00まで
- 【会 場】 福山市常金丸交流館 ロビー

主催 中国残留日本人の体験を聞く会実行委員会

共催 福山市北部地域振興課、福山市中国帰国者をささえる会、※中国・四国中国帰国者支援・交流センター

後援 広島県、日中友好協会広島支部

戦前から戦中にかけて海を渡って満洲に向かった人たちには、国策として送り出された約30万人の開拓団員もいました。昭和20(1945)年8月9日、ソ連の満洲侵攻で何万人もの日本人が逃げ惑い、家族と生き別れた子どもや女性たちは中国人家庭で生活を始めました。昭和47(1972)年の日中国交回復後、中国に残ったまま生活していた多くの日本人孤児たちの肉親探しが始まり、「残留孤児」をはじめとした中国残留日本人は、家族とともに永住帰国を果たしました。戦後30年以上を経て行われた日本への永住帰国は、中国残留日本人だけでなく、子どもや孫世代にも大きな影響を与えています。

「中国残留日本人の体験を聞く会」は、「日本語がうまく話せないけれど、私は日本人。その理由を、中国帰国者の存在を知ってほしい。」という中国帰国者の声を受け、これまでに広島県内・県外各地で、満洲移民の歴史と中国帰国者の体験を伝える活動を18回開催してきました。第19回を福山市で開催します。中国残留日本人がどのような思いで戦後を過ごしてきたか、耳を傾けてください。

【ご来場の皆様へ】

会場には29台の駐車スペースがありますが、満車となった場合は、付近の有料駐車場をご利用ください。

【アクセス】

自動車 ●山陽自動車道

福山東インターチェンジより約21km

(国道182号線を経由、所要時間約40分)

●中国横断自動車道 尾道松江線 (やまなみ街道)

尾道北インターチェンジより約15km

(国道486号線を経由、所要時間約30分)

※中国・四国中国帰国者支援・交流センターは、厚生労働省が、中国残留邦人やその家族を継続的に支援するため、全国7か所に設置(民間団体に運営委託)しているものです。中国・四国地区では広島県社会福祉協議会に設置されています。